

くりはし

医療生協さいたま 栗橋支部
発行責任者 紺野 永子
電話 52-6031
2022年5月10日(火)
第237号

三年ぶりのにぎやかなゴールデンウィーク後に思う

組合員の皆様、ゴールデンウィークをいかがおすごしでしたか。

久しぶりに解放された日々でした。コロナ新規感染者は前週の70%台と減っています。この連休明けの数値が心配です。できることなら、このまま静かにコロナには退場してほしいものです。

ロシアの侵略戦争、異常な物価高、知床観光船遭難事故など暗い文字ばかり目に入ります。秋田県知事が「核兵器保有も含め議論を始めるべき」「日本人を平和ボケにした9条は今すぐにでも改正すべき」(5/4付赤旗)これを読んだ時、背筋が凍る思いでした。

核兵器禁止条約が国連で採択され、核兵器廃絶へと世界が進んでいる中で、広島・長崎を経験した日本が平和憲法を変えるということはあってはならないこと、と思います。

今年は戦後77年です。世界で一番長い戦後を持つ日本です。憲法9条があったからだと思います。
戦後がいつまでもつづきますように!!



初夏のココロンキャンペーン

~2022年5/1(日)~6/30(木)~

- 期間中に2口以上で「加入」「増資」した方
- 期間中に(年間3口以上)「口座引き落とし」新規手続きをした方

ささやかではありますが、グッズを用意しております。
期間中お一人様一つ限り先着順とし、なくなり次第グッズの引き渡しは終了です。

医療生協さいたま 30周年企画(利根南地区) 栗橋支部組合員のつどい 東武動物公園ウォーキング

~コロナ禍で疲れた心身を動物を見ながらウォーキングで癒す~

日 時 6月12日(日) 10:00~
集合場所 東武動物公園東口入口(駅ではありません)
持ち物 交通費、入園料1,100円(シニア)、飲み物、タオル
塩飴など、60歳以上を証明するもの(保険証・運転
免許証等)

当日の流れ 集合写真⇒園内自由ウォーキング⇒自由解散
※栗橋支部として参加者一人につき500円を負担いたします。
実施後支払いとなりますので、当日は窓口にて1,100円で入場
券をお買い求めください。

- 雨天は中止です。
- 発熱・体調が悪い場合無理をせず、休んでください。
- 「新型コロナまん延措置」が発令された場合は中止
- この企画には、昼食はありません。

申込み 紺野 52-6031
平嶋 070-2154-7361
お近くの運営委員さん

申し込みは5月30日まで!



医療生協さいたま
地域とともに30年
ありがとう健康つながる笑顔

憲法改悪を許さない全国署名 にご協力下さい！

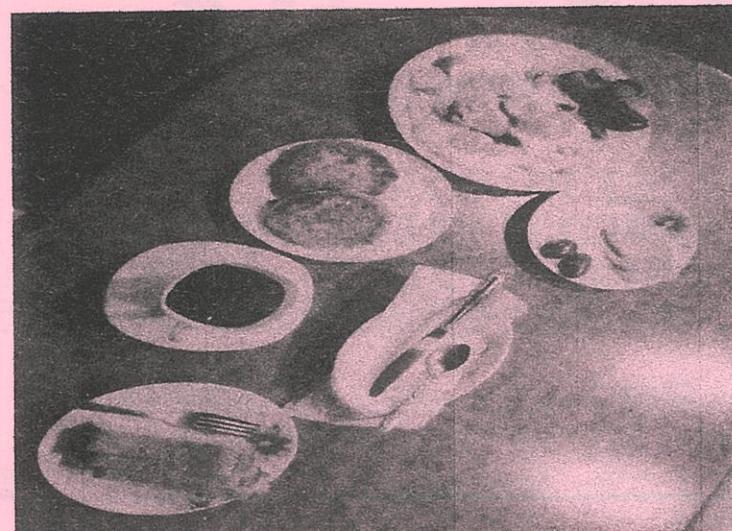
班長さん、配布者さん、いつもご協力ありがとうございます。お願いがあります。署名を頂いたら、個々に投函しないでください。支部としてまとめますので、お近くの運営委員さんまでご連絡ください。

社保委員長 関口 重徳

連絡先:関口(080-1208-4146) 熊倉(52-1189) 紺野(52-6031)

2017年サハリン慰靈の一人旅 8

～ ホテルの朝食 ～ 文・写真 関口 重徳



ホテルアルファの朝食を6時30分に指定、レストランに行くと食事が用意されている。

メニューは、食パン5枚、カットしたチーズ、えびが入った目玉焼き3個、タルタルソース付きのハンバーグらしき物

2個、カットしたミニトマト3個、スライスした少量のキュウリ、コーヒー1杯。

猫と戯れながら食べるが、これでホテル代は日本円に換算すると高額だ。

第10回栗橋ウォーキング 《と一緒に歩きましょう》

年金者組合からのお誘いがありました。振るってご参加ください。

日 時 2022年5月12日(木) 雨天中止

集 合 JR栗橋駅改札口 9時10分 帰着 15時00分

★9:25発で古河駅へ 9:31 着⇒野木神社と野木町煉瓦窯ホフマン館を見学⇒途中、昼食、休憩等しながら約8kmのコース。昼食・飲み物・敷物・マスクは各自持参。連絡先 関口 重徳 080-1208-4146

～ うたごえ「そら」再開 栗橋公民館研修室 ～

長い間お待たせしました。コロナ感染症のまん延防止も解け、普通の生活に戻りつつあります。でも油断は禁物です。今後どうすすめるのか皆さんで話し合いたいと思います。案として、二部制の話も出ています。ぜひお集り下さい。

6月2日 14:00~16:00

毎月第1木曜日

「栄養いっぱいサバ缶」

利用委員 上野敏江

手軽で経済的、保存もきくとあって人気の高い缶詰。もともとヨーロッパで戦争が続いていた19世紀初頭、あのナポleonが長期保存ができる軍隊食を募集したことがきっかけでした。始めはガラス瓶に詰める非常食が考案されました。

が、割れやすいうえ、重いため、イギリスでブリキ缶に入れ密封。これが缶詰の誕生です。日本で作られたのは、イワシの油漬けでした。その後缶詰はどんどん生産され、品目も増えました。生産量のトップ3は、サバ缶、ツナ缶、イワシ缶。中でも多いのはサバ缶だそうです。料理素材としても優等生で、200g入りの場合中サイズのサーバーピンが入っていてとても経済的です。

サバ缶が生活に密着しているのは、長野県飯山市、新潟県境の位置にある雪深い飯山では、除雪車がなかった昔、冬のたんぱく源は日本海側から運ばれる乾物の棒ダラや身欠きニシンでした。時代の変化で入手しやすくなった安価なサバ缶に変わってきました。そして地域の寄り合い、飲み会、道路工事関係者などがサバ缶を持参して、食事をして、お酒を飲むという暮らしが根付いたそうです。本当に便利ですよね。大事なたんぱく源として、食事に取り入れてみてはいかがでしょうか

～ 第9回栗橋ウォーキング に参加して ～

鎌倉街道贈位、古利根流域の歴史に触れる散策に、ベイシア大利根店から出発。宝聚寺、香取神社を経て水辺公園へ初めてのお弁当を持っての参加でした。昼食休憩で和気あいあいと食事、おしゃべりと楽しい時を過ごし出発。金釧寺、定福院に寄り、ベイシアに予定通り到着しました。新規2名を含む22名の参加でした。少し疲れたけど、楽しいひと時でした。次回も楽しみです。

健康体操 南栗橋くぶる

毎週金曜日 13:30~15:00

5月6日、13日、20日、27日

6月3日、10日、17日、24日

7月1日、8日、15日、22日、29日